

目次

はじめに	P2~3
直売所の紹介	P4~38
共同直売所	P4~7
府中特産品直売所、郷土の森観光物産館、 マイinzショップ西府店・多磨店	
個人直売所(地域別)	右地図より
府中市内の農業イベント・事業・農業公園の紹介	P39~43
府中観光協会の推奨品(農産物)の紹介	P44~45
ブルーベリー・ぶどう・いちごのもぎ取り情報	P46

はじめに

地産地消

府中市には現在、388戸の農家があり、都市農業の厳しい環境の中で一生懸命、野菜や果物、花などを作っています。この本では、農家が個人で経営している直売所39か所と、その他7か所の共同直売所や学校の直売所を掲載しています。

「地産地消（ちさんちしょう）」という言葉があります。その地で作られた農産物は、その地で食べるのが一番新鮮で、安心、安全、そして美味しいという意味です。生産者の顔や人柄が見え、そして農地で生産される様子が見える直売所は、地産地消を実現するためにもっとも適した空間であるといえます。

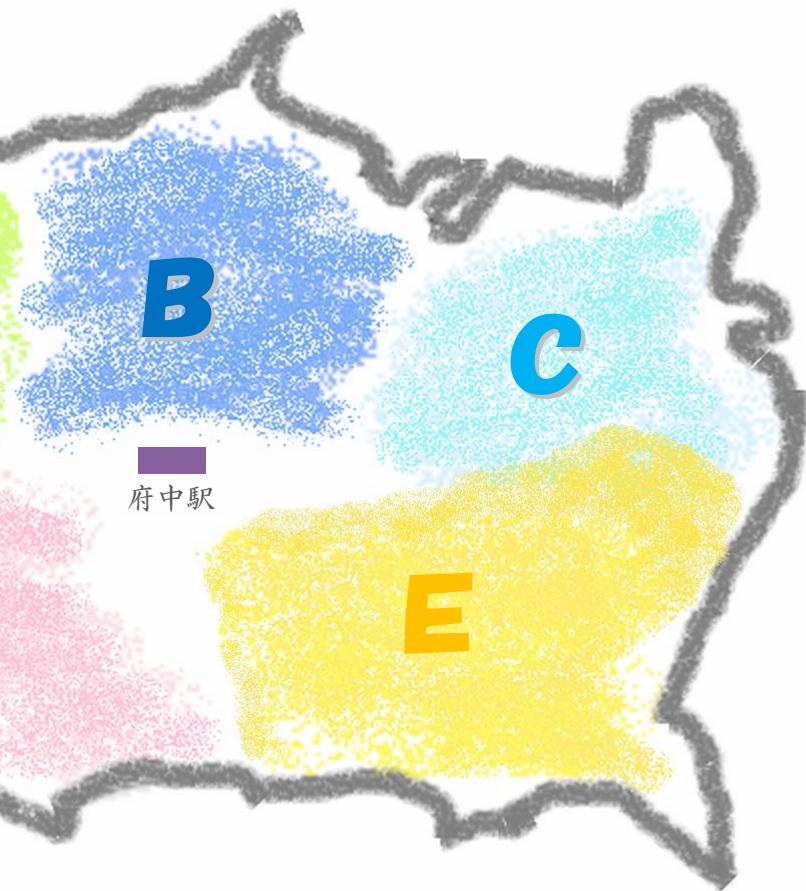
府中農業の現状

現在、府中市内の農地は、約120haで、総面積の約4%を占めています。

都市農地は、新鮮な農産物を地元市民に提供する地産地消の推進に寄与するだけではなく、災害時における空間利用、やすらぎの提供、環境の保全、教育活動の推進、地域コミュニティの醸成など、安心で豊かな市民生活に寄与する様々な機能を有しています。

A

D



エリアA P8~13

武蔵台、西原町、西府町、
本宿町、美好町

エリアB P14~17

緑町、晴見町、天神町、
寿町、幸町

エリアC P18~23

朝日町、多磨町、紅葉丘、
若松町

エリアD P24~27

日新町、四谷、分梅町、
住吉町、本町、南町、矢崎町

エリアE P28~38

是政、小柳町、押立町、
白糸台

しかし、都市農地をとりまく環境は大変厳しく、農地面積は減少してきています。その背景には、相続税をはじめとする税制問題、都市化の進展による営農環境の悪化、農業従事者の高齢化など、農業経営にとって困難な課題がいくつも存在しています。

都市農地の保全を図るために、地域農業が生産者・消費者双方にとって魅力ある存在であり続けることが大切です。

厳しい環境のなか、農家の方々は、化学肥料や農薬の使用を控えたり、新しい作物に挑戦したりするなど、作物をより多くの消費者に手にとっていただけるような工夫を凝らし、日々農業に励んでいます。

直売所は、生産者と消費者を結び付ける拠点であり、大切な存在です。

ぜひ、この直売所マップを片手に直売所に足を運び、府中市内の農家の方々が心をこめて生産した新鮮な作物を味わってみてください。

この直売所マップが、府中産の農産物の良さをより多くの方に知っていただけ手助けになれば幸いです。